



産業廃棄物処理計画書

2025年 5月 15日

大分県知事
佐藤 樹一郎 殿

提出者

住 所 大分県日田市諸留町2813-22

氏 名 日本フォレスト株式会社
代表取締役 森山 和浩

電話番号 0973-28-5112

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本フォレスト株式会社 天瀬発電所
事業場の所在地	大分県日田市天瀬町五馬市245-4
計画期間	2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	電気業
② 事業の規模	年間販売電力量 38,000Mwh
③ 従業員数	14名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙(多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書)のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙 (多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書) のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (2024 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	燃えがら (BA、篩上げBA)	ばいじん (FA)
	排 出 量	176.06 t	1,077 t
	(これまでに実施した取組) 有効利用としてBA (燃えがら) をゴルフ場の目土及び海砂の増量剤、銅精錬用珪砂への増量剤として利用。 2024年度実績 : 612.44t 有効利用先へ搬出済み 残り分は委託処理。(176.06t)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃えがら	ばいじん
	排 出 量	500 t	1500 t
	(今後、実施予定の取組) 各種、有効利用を検討。 燃え殻については、現行運用の継続、新規利用先の調査継続。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度(年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度(2023年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	燃えがら	ばいじん
	全処理委託量	160.68 t	752.15 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
再利用率の追加検討、調査。			
現状、BA(燃え殻)をゴルフ場の目土、海砂の増量材、銅精錬用珪砂の増量材として販売している。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃えがら	ばいじん
	全処理委託量	500 t	1500 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	200 t	1500 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
<p>(今後実施する予定の取組) 有効利用先の調査継続。</p> <p>燃え殻について現行有効利用の継続。</p>			
※事務処理欄			

(別紙) 多量排出事業者の産業廃棄物処理計画

日本フォレスト株式会社 天瀬発電所

1、会社の概要

- (1) 会社名
日本フォレスト株式会社
- (2) 資本金
97,000,000円
- (3) 従業員数
14名(うち現場13名)



2、当該事業場において現に行っている事業の概要

- (1) 従業員数
14名(うち現場13名)
- (2) 製品出荷量
年間販売電力 約 38,000,000 kWh (1年間稼働での電力量)
- (3) 製造概要
山林未利用材等による木質バイオマスを用いて発電を行い、売電する。
- (4) 発電所フローシート
図-1 発電所フロー 参照
- (5) 発電所配置図
図-2 発電所配置図 参照
- (6) 事業展望
山林未利用材等の有効利用により森林再生、林業活性へ貢献するために発電設備のフル運転の継続を見込む。
- (7) 産廃物処理フロー図
図-3 廃棄物処理フロー 参照
- (8) 連絡先
担当者：日本フォレスト株式会社 天瀬発電所
所長 西尾雅之

3、計画期間

2025年 4月 1日 から 2026年 3月 31日 まで

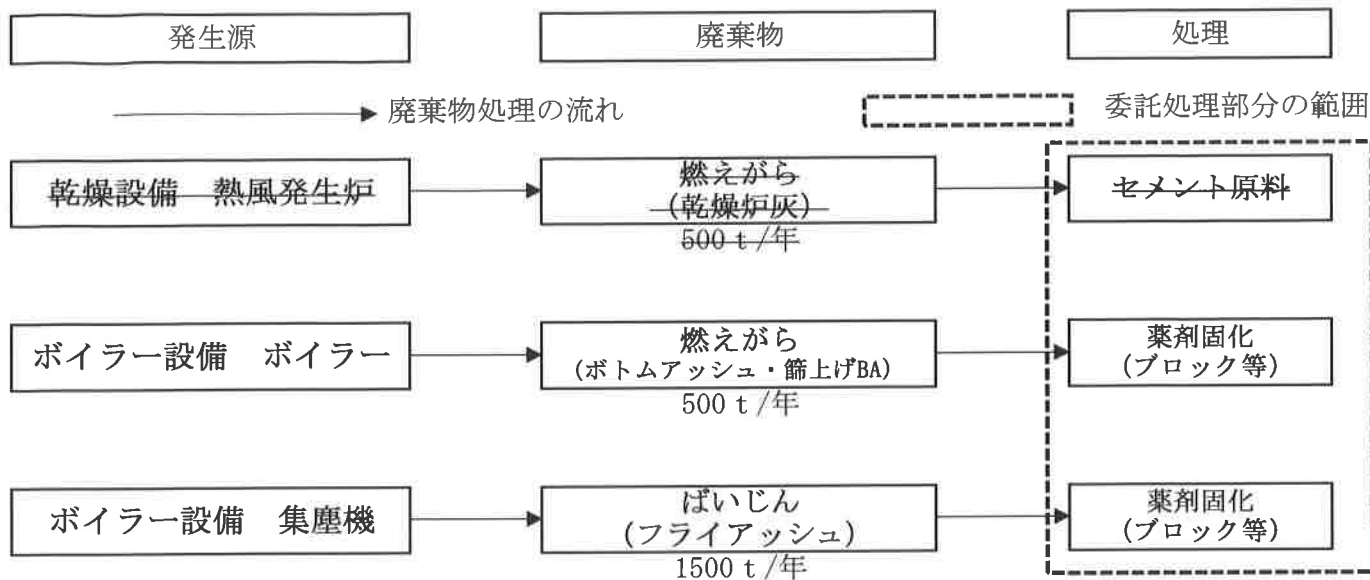


図-3 廃棄物処理フロー

4、産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1) 責任者及び管理組織

統括責任者		天瀬発電所 取締役所長	西尾 雅之									
廃棄物担当者		天瀬発電所 設備管理グループ 副所長 課長	権藤 哲弥 速水 貴充									
役割	統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理方針の策定 ・ 廃棄物処理に係る事項の決定及び承認 										
	廃棄物担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理計画の作成 ・ 廃棄物管理状況の把握と改善策検討 ・ 廃棄物処理委託先の調査選定及び管理 ・ 委託契約書作成および締結 ・ 産業廃棄物管理表の交付、管理 ・ 監督官庁への各種報告 ・ 所員、関連会社に対する教育、啓発 その他関係する事項 										
<p>廃棄物管理組織</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td colspan="2">代表取締役</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">BT主任技術者</td> <td style="border: none;">電気主任技術者</td> <td style="border: none;">取締役所長</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="border: none;">設備管理グループ</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">統括責任者</p> <p style="text-align: right;">廃棄物担当者</p> </div>				代表取締役			BT主任技術者	電気主任技術者	取締役所長			設備管理グループ
代表取締役												
BT主任技術者	電気主任技術者	取締役所長										
		設備管理グループ										

(3) 目標の設定

現状では、ブロック材（薬剤固化）として処分委託している。廃棄物に含まれる成分分析を行い、関係する行政、専門業者などと調査することで有効利用可能であったため、産業廃棄物としての排出量削減を行う。

(4) 廃棄物の処理に係わる情報の収集、管理

産業廃棄物の処理、処分方法や再利用、有効利用の方法など関係各方面に調査の活動を展開し、情報、知識、関係法令の収集に努める。

6、産業廃棄物の最終処分に関する事項

有効利用、再利用の模索を継続し、産業廃棄物の排出量削減を図る。